

●竹蛇籠製作講習会 1月31日：6人出席 2月1日：7人出席 何事もなく6m物6本が完成しました。

予定通りの作業日程で進められ、2月3日(火)には栗石(12t)を玉水広場に運び込みました。翌日4日(水)には運搬通路の草刈り、5日(木)には蛇籠の設置と石運び、杭打ち45本で準備完了となります。



7日(土)9:00から栗石投入で、8日(日)9:00にも約1時間の栗石投入後、竣工の予定です。少し厳しい寒さが予想されていますが体を動かしてみんなで頑張りましょう。



●環境省近畿地方事務所(大阪市)から竹エンピツの100本の注文があり見積書を提出 納期は2月末日の予定です。

環境事務所が実施するいろいろなイベントに参加される子供たちに記録用として竹サインペンを使っていただくためにひもをつけて持ち帰っていただきます。竹のお話(竹が果たしてきた役割)を行い、環境問題に関心を持っていただくきっかけになればとの狙いで注文を頂きました。新しい使い方を発見されました。



次は穴あけが必要

●国交省淀川事務所の木津川希少種植生調査管理業務の業務報告書の中心部分の除草作業と調査作業についての書類が80%程度完成する。

事前点検2月10日(火) 木津川出張所13時~/完了検査2月26日(木) 淀川事務所14時~

●2026年度の里山の会のイベント計画への新しい企画や改善等の提案をください。

3月中旬の理事会に間に合うようお願いいたします。

●炭焼き体験 原木の巨大木6本のうち3本が残っていたところを切り倒しました。 2月3日(火)

これでも一窯分に少し足りないのではないかと思います。長さ110cmにして、太さ直径140cmに割り揃えて約2か月の乾燥を行い、窯詰めを行って着火をします。

排煙の色が黒くもくもく色から白く変化し穏かになってくれば空気を遮断します。平均朝に着火を行うと2つ目の朝型に空気の供給口を閉じられます。着火直後は激しく燃やし続けなければならないので、しっかり焚口を見守る必要があります。そして排煙の色が変われば一安心となり、窯の温度が低下するのを待って(一週間後に)窯出しをおこない、重さを調整して商品としての炭が完成することとなります。

今年は着火予定日を3月14日(土)午前8時30分
から行おうと計画していますので
よろしくお願いいたします。東大寺二月堂
のお水取りが終わった
ころとなります。

なかなか都会の近くでは
行われることは数少ない

取組ですので、ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちして
います。お子さんとご一緒にお越してください。防寒対策
をしっかりとお願い致します。参加費無料です。



手前の巨木を切り倒しました



かなりすっきりしました



巨木を小出しにできる寸切りに